

# 根堀台

第12号



由利中学校 学校便り  
平成三十年六月二十七日(水)

発行者 校長

## 地区総体終了

### 優勝 柔道44kg ○○○○ 準優勝 女子ソフトボール



平成三十年度由利本荘  
・にかほ地区総合体育大  
会が二十三日(土)、二十  
四(日)に予定通り開催さ  
れました。  
野球は、全校応援の態  
勢で、鳥海球場に向かい  
ました。対戦相手は金浦  
中学校でした。昔から、野  
球応援は学校のまとまり  
の象徴です。試合は、金浦  
中に敗れてしまいました  
が、チーム由利で臨んだ

### 野球部 懸命の応援も 一步届かず 金浦中に惜敗

応援は負けていませんで  
した。応援団と吹奏楽部  
の懸命の応援は、素晴ら  
しいものでした。今度は、  
吹奏楽部の番です。金賞  
目指して頑張ってください。  
応援本当にありがとうございます  
でした。

総体では、柔道の○○  
○○さんが、個人戦で優  
勝しました。○○さんは、  
県の強化指定選手にも選  
ばれています。県大会でも  
頂点を目指して下さい。  
女子ソフトボール部は、  
本荘北中との合同チーム  
での出場でした。決勝で敗  
退して準優勝でしたが、  
全県出場を決めています。  
三人での挑戦は、まだ  
まだ続きそうです。  
バレー部は、開会式に  
おいて、本校バレー部キャ

プテンの○○○○さんが  
選手宣誓を行いました。  
マイクがいらぬほど大き  
な声でとても立派な選手  
宣誓だったということだ  
す。○○さんにとっては、  
一生の思い出となったはず  
です。試合では、代表決定  
トーナメントまで進みま  
したが、残念ながら象潟  
中に敗れ、全県大会出場  
とはなりませんでした。  
ソフトテニス部は四人で  
の戦いとなりました。豪雨  
による土砂災害でサンラ  
イフのテニスコートが使え  
ず、矢島高校のテニスコ  
ートを借りて練習を続け  
て、大会に臨みました。初  
戦で敗退してしまいました  
が、今までに無いくらい  
大きな声をだして頑張り  
きつたと監督が話してい  
ました。また三年生二人か  
らは、今までの練習に「感  
謝」の言葉があったと言  
うことで監督は涙ぐんで  
いました。

う監督の話でした。  
最後にサッカー部です  
が、県大会代表決定戦  
は、春にPKで下した象潟  
中でした。初戦で、センタ  
ーバックの選手が骨折とい  
うメンバー的に厳しい戦  
いでしたが、ボールの支配率  
は、由利中が若干上回って  
いました。前後半ゼロゼロ  
で延長に入りました。延  
長前半でも点数が入ら  
ず、後半に突入しました。  
残り一分くらいに相手の  
フォワードがゴール前で倒  
されたところジャッジされ、PK  
を与えてしまいました。  
PKを決められ、そのまま  
試合終了となり、サッカ  
ー部の全県の道は閉ざさ  
れました。試合終了後、  
監督が本部にやって来て  
強いクレームを付けまし  
たが、ルール上どうにな  
りません。主審の目には、  
フールに見えたのでしょ  
うが・・・サッカー部にと  
っては不運としか言いよう  
がありません。まるで悪  
夢のような一瞬でした。  
気持ちを入れ替えるには  
時間がかかりそうです。

